

My City Kawaguchi

マイシティかわぐち



9/17(土) ~ 10/10(祝)

ドッグラン・BBQ プレオープンin荒川

荒川運動公園をもっと楽しく、賑わいのある場所とするために、ドッグランとバーベキュー場をプレオープン。多くの利用者が愛犬との触れ合いやバーベキューを満喫しました。

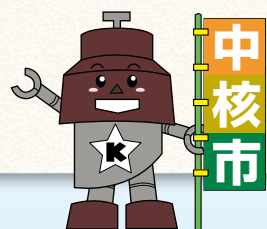
9/19(祝) 市長百歳長寿者訪問

敬老の日に、長年にわたり社会に貢献された100歳を迎えるかたの長寿を祝って、永井政一さんら3人の自宅へ市長が訪問し記念品を贈呈しました。



9/11(日) 科学館・サイエンスショー

週替わりでさまざまなテーマを取り上げるサイエンスショー。この日のテーマは酸素。水素と酸素の混合気体を用いて轟音を発する実験など、あっと驚く実験の連続に多くの来場者は熱心に見入っていました。



みんなでつくる 川口の元気

vol.24

今年8月末からの一連の台風は全国的に大きな被害を与えました。特に北海道と岩手県では台風10号による大雨で河川が氾濫し、甚大な被害が発生しました。犠牲になられたかたがたに哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。また、一日も早い復興を祈念いたしております。

近年は地球温暖化の影響もあり、異常気象が多発し、過去には考えもしなかった大災害がいつ起きても不思議ではない状況にあります。

今回の岩手県岩泉町の小本川の氾濫により被害を受けた高齢者施設においては、つい先ほど見まわってまだ大丈夫と判断したが、あっという間に増水し、死者をだす悲惨な結果となりました。こうしたことから、避難勧告や避難指示を発令する判断が問題視されました。

私はこの災害を教訓に、災害発生時やその予測のために、いち早く状況を把握して判断する重要性を痛切に感じました。本市では防災監視カメラを稼働させ状況把握に努めておりますが、十分とは言いきれません。今後できる限り早急に災害時の重要な情報をリアルタイムに把握する体制を構築し、安全・安心な市民生活の確保に努めてまいります。

先日、私は熊本市を視察してまいりました。熊本市長と面会した折の「避難者は減少しているが、被災者はまだまだ数多くいます。現に私も仮住まいの状況です」との言葉が深く印象に残りました。それだけ大きな災害であることを改めて思い知らされました。実際、市内ではいたるところで復旧工事が行われており、復興へはまだ道半ばであると感じました。

災害はいつ起こるか分かりません。災害に対峙するのは地域社会です。その地域社会の構成者である行政と市民のみなさんが連携し、一体となって減災に取り組むことが大切です。そのためには日頃から防災訓練に参加するなど、地域の絆をより深め、災害に備えていきたいと思います。

災害への「備え」を

川口市長 奥ノ木信夫

熊本市の被害状況を視察



9/10(土)

みんなでつくる断面の似顔絵 わたし似顔絵ねんど

メディアセブンで開催。太巻きのように粘土を棒状にしたものを重ねて似顔絵を作成。カラフルな粘土をこね断面を想像しながら小学生から大人までの参加者が真剣に取り組みました。

ゆるキャラグランプリ2016
投票は

10/24(月)まで

勝利へラストスパート!

毎日投票を
ヨロシク きゅぽ!

投票方法は

ゆるきゅぽ

検索

